

神埼



千代田中学校 2年
もとむら らん
本村 蘭 さん

私の好きな漢字

私が、この漢字を選んだ理由は、生まれ育った「神埼」がこれからももっとみんなに愛されてほしいと思っただからです。私は自然豊かな神崎市で優しい人たちに囲まれて育ちました。
これから大人になって、もし故郷の神崎市を離れることになっても、変わらず自然豊かで優しい人たちが暮らす「神崎市」であり続け、ますますいろいろな人に愛されてほしいと思います。

◆◆◆ 文芸コーナー ◆◆◆

◆ 俳句（ひしの実句会）

君だけを我が胸に秘め
酔芙蓉

香月富士雄

帰路急ぐこともなくなり
蓮の花

牟田口則子

美しく白き浴衣や針の目も

井上 豊美

紅蓮月命日となりけり

田原 静子

乳呑み児を抱きしめあやす
軒忍

畑石 勝子

ダム湖畔風ふんわりと
秋に入る

牟田 鶴美

◆ 川柳（あおば会）

忘れ物
する度自信なくしかけ

眞島 永治

グラウンドゴルフ
一位で悩み晴れ

柳郷 勝吉

慣れぬかな
空気の様に老い一人

島 信秀

断捨離の中から拾う
絆がら

佐藤久仁子

爪切りの爪は元気に
飛んでいく

眞島 壽子

覚えぬ黒傷さわり
年のせい

前田 久子

遠方の娘を名乗る
詐欺まがい

吉岡 明美

◆ 短歌（神埼短歌会）

夕べには子供ら帰り吾一人
静けさもどる十五日の夜

田中 と代

お彼岸に

君の写真に話しかけ
傘寿の母は君に会いたい

羽野 智子



人のうごき【令和7年9月末現在】

- 人 □：29,955人
(対前月+1人)
(男性/14,474人 女性/15,481人)
- 世帯数：12,608世帯
(対前月+23世帯)



今月の納期

- 国民健康保険税(6期)
 - 下水道使用料(9~10月分)
- ※使用人員の確認をお願いします



市の広報番組

- 「よかね神埼」
ぶんぶんテレビの14分番組
月・火・木・金・日曜日
12:30~、21:30~
※番組編成により放送時間が変更になる場合があります

神崎のまちで、
 きらりと輝く活躍をされている
 方達を紹介します。



西九州大学 産学官連携推進室長
 健康栄養学部 健康栄養学科
安田 みどり 教授 (一番右)

菱を神崎の特産品に

―学生と挑む開発プロジェクト

クリークに自生し、神崎市では栽培もされている「菱」。かつては身近な食材として親しまれていました。そんな菱を、再び地域の特産品として活かそうと商品開発に取り組んでいるのが、西九州大学 健康栄養学科の安田みどり教授と学生たちによるヒシプロジェクトチームです。

2009年に、菱の実を使った「菱焼酎」が商品化されました。その製造過程で大量に出る、菱の外皮に着目した安田教授。研究の結果、緑茶に匹敵するほどのポリフェノールが含まれ、血糖値や血圧の上昇を抑える効果があることが分かりました。「これほど栄養価の高い食品が捨てられていたのは、もったいないと思いました」と振り返ります。

そこで、菱の外皮を使ったお菓子の開発をスタート。「試作は失敗の連続で、チョコに混ぜたら苦くなったり、研究室を油まみれにしたこともありました」と安田教授は笑顔で思い返します。学生たちと試行錯誤を重ね、佐賀の銘菓・丸ぼうろをヒントに、3年をかけて地元のお菓子店と協力しながら「ひしぼうろ」

を完成させました。

現在は、菱焼酎の製造終了により、使い道が減った菱の実の新たな活用に挑戦中です。「神崎市内でも菱を知っている人は少ないのが現状です。しかし、台湾では菱のコース料理を出すレストランもあるほどで、食品としてのポテンシャルは非常に高いと思います。付加価値をつけ、菱の町神崎を目指したいです」と安田教授。随時開発した商品をイベントで販売しながら、地域の人たちに菱の魅力を伝えていきます。

安田教授と学生たちの挑戦は、人と自然、学びと地域をつなぐ試みです。クリークの水面に揺れる菱のように、この活動もまた、地に根を張り小さな実を結び続けています。

試作中の頃



完成した「ひしぼうろ」

市長コラム

本物にこだわる ことの大切さ

去る10月13日、はんぎーホールにおいて「現代最高峰ドラママー」と称されるブライアン・ブレイドさんが率いる「ブライアン・ブレイド&ザ・フェロウシップ・バンド」のJAZZ(ジャズ)コンサートを開催することが出来ました。多くの方々のご協力のもとに実現したこのコンサートでしたが、私は内心「どんな演奏を聴くことができるだろうか」と、期待と不安が交錯する中で迎えたコンサートでした。

というのも、私はいつも職員に対して「はんぎーホールの音響は本当に素晴らしい。ここなら本物が呼べる。本物にこだわって一流の演奏家の音楽を市民の皆さんに届けよう」と言っていたからです。田んぼの真ん中にある「はんぎーホール」。「こんな所に一流の演奏家が来るのだろうか」との声が聞かれる中で迎えた今回のコンサート。「何とか来場者が感動する演奏であって欲しい」と、心から願っていました。

しかし、コンサートが始まるとそんな心配は必要ありませんでした。「これぞ、超一流の演奏！」と、私もとても興奮し感動していました。終了後はスタンディングオ

ベーションに、拍手の嵐。本当に素晴らしかったです。帰りに多くの方から声をかけられました。「素晴らしかった」「こんな演奏が神崎で聴けるなんて最高！」「また呼んで欲しい」など、多くの皆さんから感謝の言葉をいただきました。この時「本物にこだわって良かった」と改めて思いました。

神崎市には、歴史・文化、自然、偉人、農産物など、本当に素晴らしい資源がたくさんあります。これからもそれらの資源が活かされるよう、本物にこだわって神崎市の良さを磨き上げアピールしていきたいと考えています。



神崎市長
 高松 尊徳

市長交際費の公表

令和7年9月分

項目	件数	支出額(円)
弔慰	1	15,000
御祝	0	0
激励	0	0
会費	1	4,000
見舞い	0	0
その他	0	0
計	2	19,000